

令和6年度第1回南外地域協議会会議録

令和6年5月30日

南外地域協議会

令和6年度第1回南外地域協議会会議録目次

■開催日時	1
■開催場所	1
■出席委員	1
■欠席委員	1
■出席職員	1
■次第	1
■開会	2
■職員紹介	2
■会長あいさつ	2
■協議	3
○南外地域における令和6年度地域づくり関連事業の説明について	3
1) 令和6年度南外地域彩色千輪プロジェクト事業	3
2) 大仙市誕生20周年記念事業	5
3) 令和5年度地域枠予算実績及び令和6年度地域枠予算事業	6
■閉会	10
■署名	10

令和6年度 第1回南外地域協議会 会議録

■日 時：令和6年5月30日（木） 18時00分

■会 場：南外コミュニティセンター

■出席委員： 10名

伊 藤 伝 悦、 伊 藤 正 人、 加 賀 正 夫、 加賀屋 由 香
風 口 宏 子、 佐 渡 敏 夫、 佐 藤 喜八郎、 佐 藤 正 行
進 藤 覚、 相 馬 静 華

■欠席委員： 4名

伊 藤 悠、 伊 藤 真紀子、 今 野 徹、 高 寺 衛

■出席職員： 6名

○南外支所職員

久米 啓之（支所長）	堀井 みわ子（市民サービス課長）
佐藤 和好（農林建設課長）	佐藤 マキ（公民館長）
木村 慎吾（地域活性化推進室主幹）	菊地 明憲（地域活性化推進室副主幹）

■次 第：

- 1 開 会
- 2 会長あいさつ
- 3 南外地域における令和6年度地域づくり関連事業の説明について
 - 1) 令和6年度南外地域彩色千輪プロジェクト事業
 - 2) 大仙市誕生20周年記念事業
 - 3) 令和5年度地域枠予算実績及び令和6年度地域枠予算事業
- 4 閉会
- 5 署名

(18時00分 開会)

○木村地域活性化推進室主幹（以下「地域活性化推進室主幹」と表記）

皆さま、本日はお忙しいところ、ご出席いただきまして、ありがとうございます。ただいまから「令和6年度 第1回南外地域協議会」を開会いたします。はじめに、久米啓之南外支所長が今年度の地域協議会に関係する支所職員を紹介します。

○久米支所長（以下「支所長」と表記）

今年度の1回目の協議会ということで、南外支所、地域協議会に関係する職員を紹介させていただきます。

【職員紹介】

○地域活性化推進室主幹

それでは議事に先立って、佐藤会長からご挨拶を頂戴いたします。

○佐藤正行会長（以下「会長」と表記）

皆さんこんばんは。こんばんはというには、外はまだ日が長くなりまして、明るい状態ですけれども、今の時期は農繁期で大変お忙しいところご出席いただきまして誠にありがとうございます。

まあいよいよ令和6年度スタートしておりますけれども、先日の休日には檜岡焼の即売会が行われたということで、大変お客様が多く来られて大盛況だったということを聞いております。

それと、明後日には檜岡さなぶり酒花火という事業がありまして、これもまたたくさんのお客様が来られて、行われるところです。

昨年は本当に、数千人という多くのお客様が来られて、大盛況されたということですが、今年もまた天気も良さそうですし、たくさんのお客様が来られるということで、大変うれしく思っております。ぜひ皆様にもご参加していただけるようにひとつお願いしたいところです。こうやって、南外の事業が盛大に行われていくというのは、非常にうれしいことですし、ひとつ私に思いがあるのが、檜岡という名前が引き継がれていくのは、非常にうれしく思っております。まあ、ひとつは私も自分の職場が檜岡と付くところで、南外という地名になってから檜岡という名前が段々なくなっていくところですが、檜岡という名前が限りなく続いていくことを願っているところですので、このような行事が長く続くように皆さんもご協力していただければというように思っております。

今日は新年度第1回目の協議会ということで、忌憚のないご意見をいただきながら進めてまいりたいと思いますので、どうかよろしく願いいたします。

○地域活性化推進室主幹

ありがとうございました。

それでは議事に入らせていただきます。

本日の出席予定委員数は10名で、過半数に達しておりますので、本会議は成立することをご報告いたします。

本日の議題は、その他を含めまして4件であります。

また、会議録作成のため録音させていただくことを、あらかじめお断り申し上げます。

なお、ご発言の際は挙手の上、会長の指名を受けてからお願いいたします。

それでは、議事の進行は佐藤会長にお願いいたします。

○会長

それでは、協議会を始めます。

議題に入る前に、本日の議事録署名委員を指名します。風口宏子 委員と相馬静華 委員にお願いいたします。

それでは、議事を進めてまいります。議題①「令和6年度南外地域彩色千輪プロジェクト」について、事務局より説明をお願いいたします。

○地域活性化推進室主幹

それでは、南外地域「彩色千輪プロジェクト」の内容について、説明したいと思います。お手元の資料1をご覧ください。

「彩色千輪プロジェクト」は当初、令和3年度に「地域の拠点」の設定と地域の方向性の決定を行い、翌4年度から6年度までの3カ年で実施する事業とされていましたが、本庁に確認しましたところ、彩色千輪プロジェクトの今後については未定とのことでした。

南外地域の彩色千輪プロジェクトは「定着」と「継続」を念頭に置きながら、昨年度実施した事業をブラッシュアップして、次年度以降も継続できるような形に整えていきたいと考えています。それでは、今年度実施予定の取り組みについてご説明いたします。

【資料説明】

◇資料_1 南外地域「彩色千輪プロジェクト」具体的な取り組み〔令和6年度〕

■拠点3施設合同事業の実施について

こちらは、地域の拠点PRイベントとして、令和5年度中に秋・冬と2回実施しております。こちらに関しましては今年度も実施を予定しております。詳細に関しましては、資料2で改めて説明させていただきます。

■堀井徳五郎翁顕彰事業について

昔ばなしの語り部として専門家には知られながらも生まれ故郷の南外では埋もれつつあった堀井徳五郎の功績に光を当て、徳五郎が残した昔ばなしを地域づくりに役立てていこうとする事業です。今年度も継続します。

徳五郎の功績をまとめたリーフレットを作成予定になっております。こちらは管内

公共施設等に陳列する予定。また、7月7日に農業科学館で「秋田民話の会」のイベントが開催される予定になっておりますが、リーフレットの試作品を来場者に配布する予定となっております。

また、こちらのイベントには堀井徳五郎さんに関する講演会のほか、今年の「地域とつながる！」プロジェクトで南外中学校の2年生が作成した紙芝居が披露される予定となっております。興味のある方は、ぜひ足を運んでいただければとおもいます。

「地域とつながる！」プロジェクトは今年度も徳五郎をテーマにした学習活動を6月からスタートさせる予定となっております。こちらに関しましても出来上がった作品は拠点施設に展示する予定です。

住民アンケートで要望があった昔語りイベントは、昨年度南外ふるさと館でミニ講演会や「きよてんまつり」の中でも昔語りイベントを実施しております。こちらに関しましても今年度も実施予定ですが、実施時期や実施形態は現時点では未定となっております。

また、堀井徳五郎に関して詳しい地元の方や地域内外の専門家等にお声がけして、近々顕彰会を設立する方向で準備中です。協議会委員の皆さんで興味をお持ちの方がいらっしやいましたらぜひ協力していただきたいと思います。

■「地域とつながる！」プロジェクトについて

令和3年度から始まった中学校との連携事業は今回で4年目になります。

今年度は拠点施設の中でも「南外さいかい市」の活動PRを応援する活動のほかに堀井徳五郎の昔ばなしにちなんだ活動に取り組んでいく予定としております。

■地域の居場所づくり事業について

昨年度実施した南外さいかい市健康サロン事業と世代間交流サロン事業を統合して実施するものです。幅広い年齢層の地域住民が共通の趣味や話題を通じて交流し合い、心身をリフレッシュしリセットできるような、家や学校、職場ではない居心地のいい空間、いわゆる「サードプレイス」をつくる活動にしたいと考えています。

毎月1回の健康サロン事業は今年度も継続します。健康サロン事業を軸に世代間交流の要素を加えた企画を計画したいと考えています。

■「集いの機会」の拡充について

拠点施設を活用したイベントを企画・実施する団体の活動資金を補助する取り組みです。

資料に「ミニ上映会開催支援事業」、「クリスマスパーティ in 南外開催支援事業」、「野外音楽祭開催支援事業」の3つの事業を記載していますが、これらは昨年までに相談や意見があったもので、現時点で具体的に動いているものではありません。

地域枠予算制度に関するPR記事を今週末配布の支所だよりに掲載しており、今後も制度の利活用を支所だよりやSNSを通じて促していきたいと考えています。

ここまでの、南外地域「彩色千輪プロジェクト」具体的な取り組みに関する説明になっております。続きまして、資料2をご覧ください。

平成17年3月22日に8市町村が合併して誕生した大仙市は、来年で20周年を迎えます。この節目を記念して、功労者の表彰を行う記念式典をはじめ、市内各地で様々なイベントを実施する予定です。南外地域で計画中のイベントについてご説明いたします。

◇資料_2 大仙市誕生20周年記念事業について

■アテネ五輪代表・伊藤友広さん関連スポーツイベント（仮称）について

大仙市誕生年度の2004年に開催されたアテネ五輪で日本代表として4×400mリレーの第3走者を務め、日本過去最高順位の4位入賞に貢献した南外地域出身の伊藤友広さんを講師に迎えます。

地元の小・中学生にトップアスリートとの交流の機会を提供し、スポーツの魅力と重要性を伝えます。

主に地元の小・中学生を対象に伊藤さんの経験を語る講演会を開催します。こちらに関しては、一般参加の受け付けも行う予定です。

また、南外地域運動会の一環として、伊藤さんによる「かけっこ教室」を実施したいと考えています。

■南外さいかい市開店5周年記念感謝祭について

昨年11月と2月に実施した「地域の拠点」PR事業「みんなのきよてんまつり」を、今年は大仙市20周年記念事業として開催します。今年南外さいかい市の現店舗開業5周年でもあるため、お祭り色を加えたような内容を考えています。

このイベントを通じて、地域住民と南外さいかい市がより深いつながりを築くことを目指していきたいと考えています。

イベントの具体的な内容は未定ですが、昨年度の経験を生かしつつ、先に実施した子育て世代アンケートで寄せられた意見やアイデアを基に住民ニーズの高い催しを盛り込んでいきたいと考えています。

ここまでの、来年度に向けて予定している大仙市20周年記念事業の説明になります。以上で、資料1及び2の内容についての説明を終わります。

○会長

ただいまの説明について、ご質問やご意見がありましたら挙手の上、発言をお願いします。

○加賀正夫委員

私も地域運動会の実行委員をしておりますけれども、伊藤友広さんのイベントを行うというのは、決定したという認識でよろしいでしょうか。

○地域活性化推進室主幹

詳細については、これから詰めていきますが、イベントへの協力については本人から承諾をいただいています。イベントの予算額もまだ確定していないこともあるので、予算が固まり次第、内容についてご相談していきたいと考えています。

地域運動会については、昨年度から時間を短縮して半日開催という形となって参加者からも負担が少なく好評だったという話も聞いておりますので、その中で友広さんのイベントを組み入れるということで、時間的な負担が増えないような形にしたいと考えております。そういったことも含めて、今後ご相談させていただきたいと思います。

○会長

ほかに質問はございませんでしょうか。ないようですので、ここでこの議題に関する話し合いを終わりたいと思います。

続きまして議題③「令和５年度地域枠予算実績及び令和６年度地域枠予算事業」について、事務局より説明をお願いいたします。

○菊地地域活性化推進室副主幹（以下「地域活性化推進室副主幹」と表記）

事業ごとの内容については、前回の協議会の際に説明させていただいておりますので、詳細は省略させていただきます。

資料についてですが、前回の協議会の際に佐藤喜八郎委員より事業一覧を作成する際に、事業実施日が分かるようにしてはどうかとのご意見をいただきましたので、事業名の下の実施日または期間を追記しております。

【資料説明】

◇資料_3 令和５年度地域枠予算決算状況一覧及び令和６年度地域枠予算執行計画

資料_4 地域枠予算事業説明書

■令和５年度地域枠予算実績について

前回の協議会後に、実績が確定した事業を抜粋して説明させていただきます。

「南外支所だより増刊号発行事業」、「地域の拠点ＰＲイベント開催事業」、「南外中学校『地域とつながる！』プロジェクト」の３つが該当事業になりますが、No.2の「なんがい支所だより増刊号発行事業」は、当初「南外中学校『地域とつながる！』プロジェクト」の事業報告書の作成を予定していた分を「なんがい支所だより令和６年４月増刊号」として発行したため、その費用約８万円が増額したため、実績額が１５４，４９５円となっております。

次にNo.3の「地域の拠点ＰＲイベント開催事業」ですが、こちらは湯ノ又児童館横の交差点に設置した、３拠点の案内看板の設置に使った消耗品の支出を新規事業枠分で実施する予定でしたが、関連のある「地域の拠点ＰＲイベント開催事業」の経費として計上したため、約１５，０００円が増額したため、実績額が２５６，８３１円となっております。

最後にNo.4の「地域とつながる！プロジェクト事業」ですが、こちらは先程説明した、実績報告書分の減額等や徳五郎継承事業での展示用消耗品に係った経費などで支出額に変動があり、予定していたよりも約40,000円支出が減額したため、実績額が259,746円となっております。

その他の事業については、前回と変更ありません。その為、令和5年度の地域枠予算の合計実績額は、前回お示しした見通し額よりも25,245円の増額となり、合計で6,473,249円となります。

■令和6年度地域枠予算執行計画について

資料3の2枚目をご覧ください。4月から現在まで申請のあったものや、すでに事業に取り掛かっているものは、資料4の事業説明書にまとめておりますので、こちらも併せてご覧ください。執行計画の予算額は実際に予算確保している額となるため、事業説明書の予算額とずれているものもありますのでご了承ください。

また、彩色千輪プロジェクトに関連する事業については、先程木村の方から説明させていただいておりますので、詳細については割愛させていただきます。

それでは順に説明させていただきます。No.1から4までは市が事業を実施する行政主導型となります。

はじめにNo.1南外地域桜守り事業です。この事業は、毎年2～3月頃に実施しており、ふれあいパークに植栽されている桜でテングス病にかかった樹木に治療を施し、公園内の景観を守る事業となり、予算額400,000円となります。

No.2、3については、彩色千輪プロジェクト関連事業となりますので、予算額のみを紹介とさせていただきます。

No.2南外中学校「地域とつながる！」プロジェクトです。事業説明書は1ページになります。予算の内訳は、講師謝礼や演劇指導委託料などで、予算額251,000円となります。

No.3「地域の居場所づくり」事業です。事業説明書は2ページになります。予算の内訳は、講師謝礼や事業の消耗品などで、予算額100,000円となります。

南外支所社会福祉協議会からも事業費を共同で支出しており、講師謝礼や休憩時のお菓子やお茶代、約50,000円程度を支出しております。

次にNo.4「第10回南外桜まつり」開催事業です。今年から市民協働型から行政主導型へ移行しております。事業説明書は3ページとなります。こちらは、すでに終了しておりますが、4月13日～22日の期間にライトアップを21日にイベントを実施しております。今年は、会場をふれあいパーク四阿の横にあるゲートボール場に変更しての実施となりました。当日は、快晴で開花のタイミングも良く、約400名の来場者に恵まれ盛会に終えることが出来ました。予算額はゲスト謝礼など合計308,000円となっております。まだ精算中のため、予算額のみを紹介とさせていただきます。

No.5から8までは、市と市民が協働で事業を実施する市民協働型となります。No.5環境整備活動事業です。事業説明書は、4ページとなります。地域枠予算で傷害

保険料と草刈り機等の借り上げに係る経費を賄い、各自治会からは労力提供を受け、共同で地域の環境の美化を行う事業です。今年もすでに各自治会に通知済みで、現在、事業計画書の取りまとめを実施しております。予算額は、草刈り機等の借り上げ料が主となりますが、合計で1, 110, 000円となります。

事業説明書では、1, 090, 000円となっておりますが、これは執行計画の予算額については、予算確保している額となり事業説明書に記載されている額については、今年度の申請額となるため金額が異なります。差額については、借り上げ料の違いになりますが、借り上げ料の支払いは各自治会の構成員数を上限としており、予算額は昨年度の構成員数を基にした額となり、申請額については今年度の構成員数を反映させた額になるため、昨年度よりも構成員数が減少していることから差額が発生したものです。

つぎにNo.6 南外地域運動会開催事業です。こちらは、例年開催している地域住民が一堂に会した合同運動会を開催する事業です。こちらの事業についても、先程木村の方から説明がありましており、今年度予定している「大仙市誕生20周年記念事業」との合同イベントを予定しております。予算額は、運動会の開催経費として300, 000円となります。

No.7 南外地域花いっぱい運動です。事業説明書は5ページになります。こちらも例年行っている継続事業で自治会等に花苗を配付し、植栽することで地域環境の美化を図るものです。今年は3, 000本の花苗の配布を予定しており、予算額は273, 000円となります。

No.8 檜岡城址景観保全・継承事業です。事業説明書は6ページになります。昨年度まで市民主導型で実施していた「檜岡城を守る会活動補助事業」ですが、施設整備的な内容も含まれていることから、事業を継承しつつ内容を見直し、今年度から市民協働型として新たに実施するものです。内容は檜岡城址の環境整備活動の他、檜岡城の魅力を地域内外に広める活動を行うものです。予算額は、草刈り機械等の借り上げ料などで、合計259, 000円となります。

No.9～15までは補助金交付型の市民主導型となります。No.9 南外小唄まつり開催事業です。南外小唄のコンクールや舞台発表をつうじて、郷土への愛着を深めることを目的に実施している事業で、予算額240, 000円となります。

続いて、No.10 南外盆踊り開催事業です。例年お盆時期に開催しているイベントで、地域住民が参加できる盆踊りをとおして、交流を深め郷土愛を高めるきっかけを作ることを目的にした事業で、予算額250, 000円となります。

No.11 ふるさと南外の会を応援する会活動補助事業です。地域住民とふるさと南外の会との交流事業を開催し、地域の活性化を図るものです。今年度の予算については、市内全地域一律で200, 000円となっております。

No.12 「自然と食を考える」イベント開催事業です。今年で3回目となりますが自然農法などの勉強会を南外もぐらの会が実施している事業で、今年も開催を予定しておりますが、時期は未定となっております。予算額は、300, 000円とな

ります。

No.1 3～1 5については、「地域の拠点」関連イベントとなり、内容については割愛させていただきます。予算額はいずれも2 0 0, 0 0 0円となります。

最後にNo.1 6 さなぶり酒花火事業です。こちらは、南外地域の地域イベント補助事業です。事業説明書は、7 ページになります。今年度は、6 月1 日（土）に開催予定で、今年も打ち上げ花火のほか、フードコートの実施、ものまね芸人のやしろ優さんの出演等が予定されております。予算額は、1, 5 0 0, 0 0 0円となっておりますが、申請額は事業説明書のとおりの1, 4 0 0, 0 0 0円となります。南外地域の基幹イベントですので、ぜひご参加いただければと思います。

今年度は、行政主導型4 件、市民協働型4 件、市民主導型7 件、地域イベント応援型1 件の計1 6 件の事業を予定しており、当初の予算額としては、合計で6, 0 9 1, 0 0 0円となります。議題3 についての説明は、以上となります。

○会長

ただいまの説明について、ご質問やご意見がありましたら挙手の上、発言をお願いします。

○伊藤伝悦委員

さなぶり酒花火事業について、事業説明書に予算の内訳が記載されていないので、分かる範囲で教えてください。

○地域活性化推進室副主幹

補助金型のイベントになるため、大枠での予算内容になりますが特別ゲストなどの報償費として、約7 0 0, 0 0 0円、発電機の燃料費などで2 0, 0 0 0円、プログラムやステージ横断幕の作成費用などで約1 7 0, 0 0 0円、事業に係る消耗品が約1 1 0, 0 0 0円、紅白幕等のクリーニング代として約5 0, 0 0 0円、来賓・関係者への切手代などが5 0, 0 0 0円、花火打ち上げ業務の委託料が1, 4 0 0, 0 0 0円、音響機材等の借り上げ料として4 7 0, 0 0 0円となります。

○支所長

地域枠予算から補助金として1, 4 0 0, 0 0 0円を支出しておりますが、その分で打ち上げ花火の業務委託分を賄い、その他の経費は協賛金で賄っているようなイメージになります。

○会長

そのほかに質問やご意見がありましたら挙手の上、発言をお願いします。

○佐藤喜八郎委員

南外地域運動会は毎年9月上旬に開催していたと思いますが、今年は9月下旬の開催予定になっていますが、何か理由があるのでしょうか。

○支所長

運動会実行委員長の加賀正夫委員もいらっしゃいますが、例年9月上旬ですとまだ暑さが収まっていないということもありますし、今回9月28日に運動会を予定しておりますけれども、こちらは実行委員会の中で小中学校とも協議したうえで決めさせていただきました。伊藤友広さんの講演会につきましては、前日の27日金曜日に行う予定にしております。

○加賀正夫委員

開催日程については、9月下旬だと稲刈り時期で忙しいという話もありましたが、実行委員会で小中学校とも協議したうえで、決定しておりますのでよろしくお願いします。

○会長

ほかによろしいでしょうか。ないようですので、次第のその他にはいりたいと思います。はじめに、事務局から説明事項があるとのことですのでお願いします。

【意見書提出依頼】※堀井市民サービス課長

- ・第5期地域公共交通計画策定にかかる地域協議会からの意見聴取について

○会長

そのほかにご質問やご意見はございませんでしょうか。無いようですので、本日の協議会はこれで終わりたいと思います。次回の会合は、後日事務局を通じてお知らせします。これをもちまして、令和6年度第1回南外地域協議会を閉会します。

(19時00分 閉会)

南外地域協議会運営規程第7条第2項の規定によりここに署名する。

会議録署名委員

風口 宏子

相馬 静華
